

路地百選推薦書【No.277】

推薦者氏名：事務局

推薦する路地（のまち）の名称	北区岸町の路地
所在地	北区岸町1・2丁目

【推薦する理由（路地のよいところ）】

武蔵野台地の東端の旧斜面地に広がる北区岸町。岸町の「岸」は、旧荒川の河口が岸町周辺にまで入り組んで入り込んでいた為、「入江の岸」という説がある。一方で「岸」には「際（きわ）」や「限り」という意味があり、台地と低地の境という意味も考えられる。現在の王子も明治初期には「岸村」となっていた。

急斜面地なので、宅地はひな壇上に形成され、宅地と宅地の間を狭い路地が、スロープになり、階段になり、突き当たりになって縫っている。斜面地だけではなく台地上や低地の平らな部分でも地形に沿って道路が屈曲しており、歩くと街並みが見え隠れして楽しい。特に、台地上や斜面地で視界が開けたところでは、東京の低地が一望できる。

の路地散歩レポートは[こちら](#)を参照。



上：斜面地の路地、右：東十条駅そばのスロープ路地



台地上の路地、この先は行き止まり



上：台地と低地をつなぐ道路、必然的にスロープや階段になる
右：十条台小学校への斜面の道、元は通学路だった

